２０２５年度　東松山道院

開祖忌法要　実施計画

１　開祖忌法要の目的　：開祖のご命日　１９８０年５月１２日

　・開祖宗道臣先生を偲び、その偉業を称え感謝すると共に、金剛禅の教えと修行法により、

「人づくりによる国づくり」の道に精進することを改めて心に誓う。

２　日　　時　　　令和７年　５月２８日（水）　２０：３０～　（予定）

＊２０：２５で修練は終了。次第の説明や準備の後に開式

３　場　　所　　　金剛禅総本山少林寺東松山道院　錬成道場

４　次　　第 進行：

|  |  |
| --- | --- |
| 次　　第 | 〇司会の言葉　　・門信徒の動き　　＊留意点 |
| (1) 開式の辞  (2) 導師献香  (3) 教典唱和  (4) 表百文奉読  (5) 門信徒献香  (6) 允可状授与  (7) 導師法話  (8) 閉式の辞 | 〇「ただ今から東松山道院開祖忌法要を執り行います。」  〇「導師　献香」  ・導師は、祭壇前にて献香（２回）　献香の後 合掌をする。  〇導師の合掌にあわせて　「合掌…お直りください。」  〇「教典を唱和します。」  ・導師、教典をとって奉読。門信徒も唱和する。  ＊着座・瞑目はしない。聖句から信条まで正面を向き立位のまま。対面礼も行わない。  〇「表百文奉読」  〇「門信徒（代表）献香」  ・幹部→資格の上の者→級拳士→司会  ・合掌→献香一回（おしいただかずそのまま薫じる）→合掌  ○初段に昇段した３名に道院長から允可状を授与する  〇「導師法話　礼　…　直れ」  ＊「開祖の志」についての法話  〇法話が終了したら、「礼　…　直れ」  〇「一同合掌　…　お直りください。これをもちまして、  東松山道院　開祖忌法要を終了いたします。」  ＊終了後、祭壇の前で写真撮影 |

５　準　　備

□祭壇の花　　□供え物　　□香　チャッカマン　□法衣　　□司会打合せ

【MEMO】２００２．６．３０道場　落慶式　→　金剛禅（道院）と連盟（スポ少）の区別化

　　社会から「法人の区別化・独立性の担保」を対外的に説明する必要に迫られている。

　　現在も「一般財団法人から公益財団法人」へ組織を展開する中…課題山積

　　一方で…金剛禅教団（道院）も一財連盟（スポ少）も社会の要請に応えられる組織に発展

するためには、「開祖の志　少林寺拳法創始の原点…人づくりによる国づくり」への想い

を確認し、共に歩んでいくことが大切　グループとして　道院長・支部長研修会の復活

倉田先生が亡くなり、手探りで歩んできた１年間　少なくとも指導の最前線では　この東松山道院もスポーツ少年団も嵐山も小川高校も、一体感を持って歩みたい…